

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	地震等災害対策普及啓発事業		担当部署	企画総務部 危機管理局 危機管理課		
総合計画体系			根拠法令 計画など	市地域防災計画		
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成	16年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なる			終期	未定
(小項目)	危機管理・防災					
施策	1	災害に負けないまちづくりの推進				
基本事業	1	危機管理・防災意識の高揚				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市民及び鳴門市に通勤・通学する者。						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	鳴門市民の防災意識の啓発と高揚						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数	29	44	42	42	42	回

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	台風の影響もあり鳴門市総合防災訓練は中止になったものの、「被災地を思い、被災地に学ぶフォーラムin徳島」への共催やシェイクアウト訓練等を実施するなど、防災啓発事業を実施し、自主防災会等に参加を呼び掛けた。 また、出前講座や広報など等での防災知識や情報の提供を行い、より市民に有益な情報を発信できるようテーマを吟味するなどし、効果を高めながら実施した。					
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
	指標名	24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 出前講座の開催	30	30	30	30	30	回
	2						
成果指標 <small>対象にどのような効果があつたか示す指標</small>	自主防災会避難訓練・防災啓発実施組織数	23	37	—	—	—	回
	目標達成率(実績/目標)	84.1		—	—	—	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	36	98	86	86	86	千円	
	財源内訳	国	0	0	0	0		0
		県	0	0	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		0
		その他	0	0	0	0		0
		一般財源	36	98	86	86		86
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		606	606	652	652	652	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.093	0.1	0.1	0.1	0.1		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		642	704	738	738	738	千円	

【事務事業名：地震等災害対策普及啓発事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	出前講座については広報紙等を利用し、積極的な出前講座の利用を呼びかけている。また、防災・災害対策への取り組みに関する記事を広報なるとに毎月掲載している。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	市民と直接接することで、防災を身近に感じてもらえ、防災意識の高揚につながる。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 災害に負けないまちづくりの推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	/10	<input type="checkbox"/>		⑤ 効率性向上の余地はない。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	地域における防災意欲の向上のために、地域の実情や特色を考慮するとともに、企業や学校への効果的な啓発を検討していく必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				